



赤谷地区で行われた自動化施工が 地盤工学会 技術業績賞を受賞しました！



～紀伊山系砂防事務所・大規模土砂災害対策技術センター～

公益社団法人 地盤工学会が募集しました「令和4年度 地盤工学会賞」において、赤谷地区で行われた紀伊山系砂防事務所・大規模土砂災害対策技術センター・鹿島建設(株)の3者による「国内初となる災害現場における砂防ソイルセメント堰堤の自動化施工」が「技術業績賞」に選ばれました。この度、7月14日に紀伊山系砂防事務所長に受賞のご報告をいただきました。



紀伊山系砂防事務所
藤村所長

鹿島建設(株)
森田所長

地盤工学会賞とは？

地盤工学、地盤防災、環境地盤等の進展に顕著な貢献をしたと認められる事業や学術および技術の進展に顕著な貢献をしたと認められる業績で過去5年以内のものに与えられます。

技術業績賞とは？

技術賞の対象プロジェクトで、同技術が計画立案、調査、設計、施工、維持管理等に活かされた業績に与えられます。

< 受賞の理由 >

本業績は、平成23年台風12号により奈良県五條市で発生した大規模斜面深層崩壊で生じた河道閉塞に対する砂防工事を無人化・自動化施工にて実現した先進事例であります。当該現場は、大規模崩壊以降でも斜面の再崩壊が繰り返し発生する条件下にあり、重機を遠隔操作する無人化施工が必要とされました。そこで土石流を防止する砂防堰堤工事を無人化施工に対応できるよう堰堤構造とし、堤体の一部を成すソイルセメント並びにコンクリートブロック施工のための自動化施工技術を新規開発するとともに、安全性・品質・施工効率の向上も実現しました。この事業は土砂災害復旧の技術発展に大きく寄与する先駆的な功績であり、社会貢献度が極めて高く、技術業績賞としてふさわしいと認められたものです。



赤谷地区の砂防堰堤工事で行われた自動化・無人化施工

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所

〒637-0002 奈良県五條市三在町1681

TEL 0747-25-3111 (代)

